



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年1月号

2010年1月29日更新

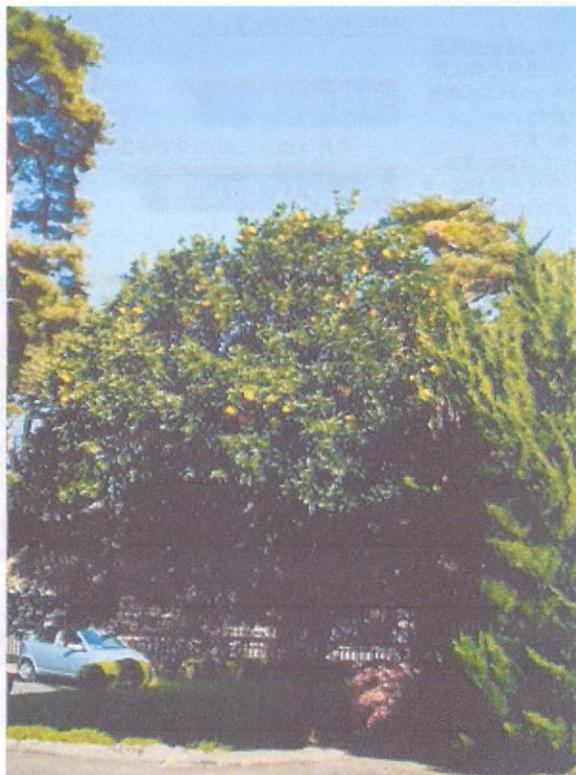
一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

西キャンパスの夏蜜柑のお話



[夏蜜柑の木の遠景](#)



[たわわに実る光景](#)



[クッキーに載ったママレード](#)

※画像をクリックすると拡大されます

職員集会所近くに大振りの夏蜜柑の木があります。冬季になると一杯実をつけます。昨年12月、月例作業で職員集会所界隈を整備した折にたわわに実る夏蜜柑を50個程もいたのですが、その内の半分程が美味しいママレードに変身して今月の作業後の反省会場に登場、参加者の舌を喜ばせて呉れました。この木の歴史を辿ると戦後間もなく、大学の職員、竹内さんという方が自分の食べた夏蜜柑の種を蒔いたらそれが育って今日の姿になったという嘘のような本当のお話です。美味しいママレードに調理して下さった旗野会長の奥様、ご馳走様でした。

文:西村周一
写真:一橋大学財務部施設課 坪谷英樹、西村周一

3月15日(月)

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成21年度下半期)

- ・2月16日（火）13:30職員集会所
当初は寒い時期に付き、計画に入れておりませんでしたが、同月の25,26両日に行われる第二次入学試験や諸般の事情も考慮の上、特別臨時作業として実施することと致しました。無理の無い範囲でご参加下さい。
- ・3月18日（木）同上

(平成22年度上半期)

- ・4月16日（金）同上
- ・5月21日（金）同上
- ・6月18日（金）同上
- ・7月16日（金）同上
- ・8月20日（金）同上
- ・9月17日（金）同上

※作業は14:00開始

尚、下半期に付いては未だ確定はして居りませんが、毎月の第3金曜日に落ち着くものと思われます。確定次第、本HP上で改めてご案内します。

※3時限受講の学生は14:35集合

[▲1月22日\(金\)第74回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。

What's New

年頭に際して(一橋植樹会々長 旗野友夫 昭38経)

一橋植樹会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

植樹会活動に対する日頃のご参加・ご支援に対し心より感謝申し上げます。

東京の正月は、寒いながら好天に恵まれています。温暖化の影響でしょうか、我が家家の庭にはバーベナや黄花コスモス、ゼラニウムなどの花が咲き残り、山茶花の花にはメジロやシジュウカラが飛んでき、穏やかな気分に浸っています。



パンジー



サザンカ

一方、社会・経済情勢は、世界不況や政権交代などで、不安と期待が入り混じった状況ですが、本年は少しでも良い方向へ向かうことを期待したいものです。

一橋植樹会の状況ですが、おかげさまで会員数が昨年末で1,139名になりました。また、月例作業も累計で75回を数えることになり、その間無事故を継続しているのは誇るべきことだと思います。

近々、ささやかな小冊子ではありますが「一橋植樹会史」を刊行する予定です。植樹会発足より前の「前史」、植樹を中心とした植樹会時代、及び植樹からキャンパスの環境整備に重点を移してからの歩みを整理し、それぞれの時代の先輩方の母校や国立キャンパスへの思いを吸収取り、また実践された足跡をしっかりと記録に残しておこうと思います。

そして、この植樹会の歴史から学んだことを着実に引き継ぎ、発展させて参ります。

課題も、色々あります。環境問題がクローズアップされてきた時代に合わせた活動の模索、新しくリタイアーする年代へのアプローチ、平日作業には参加しにくい若い世代への対応、学生や教職員の方々との連携強化など、先を見据えながらも着実に実現可能な方策を検討して参ります。その一つとして今年、休日作業日を年に1回でも設定すべく検討しています。ご期待下さい。

新年度の具体的な活動方針は、5月15日(土)開催予定の一橋植樹会総会でご報告申し上げます。

会員の皆様には、ホームページや卒業年度幹事会由などを通して出来るだけ多くの情報発信を心掛けて参ります。本年も植樹会活動へのご参加とご支援を引き続き宜しくお願ひ申し上げます。最後に、会員皆様方のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とします。



昨年5月10日の植樹会総会において

新生一橋植樹会の7年間

(一橋植樹会 顧問 田中政彦 昭35経)

前史を含めると43年に及ぶ植樹会活動ですが平成15年前後、大学側に積極的に働き掛け、今日の姿へと劇的に変えた中心人物の一人田中政彦顧問に月例作業参加70回記念の寄稿を頂きました。前号では文部科学省にご勤務の山本聖一郎氏(元、施設課長)ー前月の月例作業に休暇をとって久しぶりにご参加ーに大学側関係者の一人として当時振り返って一文を寄稿頂きましたが、その中に現われる田中氏が現在の田中顧問です。双方をお読み頂くことで、新生一橋植樹会へと舵を切った激動の時代の内幕を覗くことが出来るのではないかでしょうか。

詳しくは[こちら](#)

1月22日(金)第75回月例作業

新年最初の月例作業は久方ぶりの小春日和の去つた直後、寒い冬の戻った一日でしたが、顧問の福嶋先生、ご多忙の中時間を割いて久しぶりにご参加の杉山学長をお迎えし、加えて昨年大学日本一の栄誉に輝いた男子ラクロス部の面々も駆けつけて呉れ、賑やかな門出となりました。作業に先立って福嶋先生を先頭に、計画中の「第2スキ野ゾーン」の視察を行いました。既存の陸上競技場南端のスキ野ゾーンは九州から持ち込んだ秋の七草ですが、硬式野球グラウンドの南東の隅と如意団の間、岸田ロードの端の一角は既に整地されて居り、此処には関東産の七草を植えようとの構想です。3時半に作業を終えた後は、恒例の「寒ぶり大会」で今年も大いに盛り上りました。

詳しくは[こちら](#)



作業中



杉山学長も作業中



第2スキ野ゾーン用地視察

寒ぶり大会

今年も福嶋先生より見事な寒ぶり2尾に、先生の所属される東京農工大の農場で収穫された

入会に関する質問にお答えしますので
[クリックして下さい。](#)

[作業参加申込ははこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
春を待つキャンパスです



[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男

写真: 一橋大学財務部施設課

坪谷英樹

厳しい寒さの中、西キャンパスの白梅が開花しました。しかしヒュータン池は凍っています。春を待つ冬の風景。寒風が身に染みる冬の日、枯れ草色のキャンパスを歩きました。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



一橋植樹会活動工

[リアマップです](#)



お米を先生の知人の大分で営まれる醸造元に委託され出来上がった米焼酎「賞典録」(アルコール分43度)差し入れ頂き、筒井教授からも2本の日本酒差入れと舞台は整いました。裏方には、いつもの陰の主役、岸田、国持両夫人に今回は田中夫人、旗野夫人も応援に駆けつけて下さりpower-up、月例作業の合間にはもう準備スタートです。福嶋先生が袖まぐりして自ら捌かれ供されたお刺身、新鮮な大根と一緒にぐつぐつ煮込まれたブリ大根、いずれも美味、大好評の内にアッという間に完売でした。何よりも今回は大勢の男子ラクロス部からの参加もあり職員集会所の食堂は満杯状態。押し出されたOBは大広間にテーブルを置いて即席の宴会場を設け、それでも席を確保できぬ人達は調理室へ雪崩れ込む有様でした。料理良し、酒良し、お喋りも楽して過ごす間に時は5時を回り、惜しまれながら散会となりました。



一橋植樹会におけるこれからの学生参画について

(平林孝太 商4年)

入学とほぼ同時に入会、学生理事も務めながら植樹会活動に前向きに取組んで来られた平林君の言わば植樹会への卒業論文を寄稿して頂きました。真摯に向き合った貴重な示唆に耳を傾け、今後の活動に役立てたいと思います。平林君にも卒業後月例作業からは離れても常に植樹会と共にあって欲しいと切に願います。

詳しくは[こちら](#)



植樹会OB新会員の活動に参加しての感想

(川崎 勝悟 昭46経)

川崎勝悟氏は昨年春に入会され、今では作業班所属の理事として活躍されています。9ヶ月経過した今の心境を寄稿して頂きました。第2、第3の川崎氏の出現を期待しています。詳

しくは[こちら](#)



反省会で楽しむ川崎理事

記念植樹のお知らせ

(1) 学生の卒業記念植樹

日時: 3月15日(月)午後1時半より杉山学長外関係教授ご臨席の下
場所、樹種は既意検討中なるも未定です。

植樹会は本年もこの企画を支援致します。

(2) 植樹会寄贈植樹

日時: 3月18日(木)午後1時半より、月例作業に先立ち行う
場所、樹種は福嶋顧問、大学施設課と相談の上決定します。
両日共、大勢の学生並びに植樹会OB諸氏のご参加をお願いします。

12月新規登録会員

昨年最後の月12月もOB22名、学生7名の計29名の方にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。



野鳥エリアマップで



す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |

（以下は掲載データです）

（以下は掲載データです）



（以下は掲載データです）

（以下は掲載データです）



（以下は掲載データです）

（以下は掲載データです）

（以下は掲載データです）



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
[サイトマップ](#) 現在位置: ホーム 2010年2月号

2010年2月25日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

雪化粧の白梅



兼松講堂を背に

*画像をクリックすると拡大されます

2月2日、雪が降りました。1月に咲いた西キャンバスの梅の花にも雪がふわりと乗り、白梅が雪化粧をしました。背景に兼松講堂。厳しい寒さの中で開花した白梅は雪をのせて、新しい品種に変化(へんげ)したかのようです。

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

What's New

- 2月16日(火)第76回月例作業
例年ですど「お休み月」ですが、前月の幹事会で「集まれるだけ、集まろうか」ということで急遽決まりました。寒波が留まり未だ寒い中、29名のOB、6名の学生が参集してくれ、約1時間清掃を主体の作業を済ませ、後半は職員集会所で福嶋顧問のギリシャ出張報告に耳を傾けました。

詳細は[こちら](#)



東本館構

東キャンバス丸池一帯

西キャンバス職員集会所脇

- 「人が造ったギリシャの自然」
(一橋植樹会顧問、東京農工大大学院教授 福嶋 司)
作業後の福嶋顧問の出張報告は非常に興味深く、印象に残りました。纏めの箇所をご紹介すべく掲載します。

ギリシャ(特に南部地域)の自然・食文化(まとめ)

・ギリシャの3500年の歴史は一時的に高い文化を生んだ。しかし、自然破壊の歴史であり、植物の生育期間である夏に雨が降らない地中海気候下では再生不可能なまでに人々は自然を痛めつづけてしまった。

・本来、クレタ島やペロボネソス半島一帯は丘陵地と山岳地が広がり、平野は少ない。そこで

卒業記念植樹 今年も応援します!

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成21年度下半期)

- 3月18日(木) 同上

(平成22年度上半期)

- 4月16日(金) 同上
- 5月21日(金) 同上
- 6月18日(金) 同上
- 7月16日(金) 同上
- 8月20日(金) 同上
- 9月17日(金) 同上

※作業は14:00開始

尚、下半期に付いては未だ確定はして居りませんが、毎月の第3金曜日に落ち着くものと思われます。
確定次第、本HP上で改めてご案内します。

※3時限受講の学生は14:35集合

▲2月16日(火)第76回月例作業

▲実施作業一覧へ>

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので
[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら>](#)

は、地中海気候のもとでは植物がもっとも活発に生活する夏季に乾燥するために農耕はむづかしく、オリーブとブドウの生産が主にならざるを得ない。牛や馬の牧畜も夏に草が枯れることから困難であり、乾燥や貧栄養に耐えるヤギやヒツジのような畜産を選ばざるを得なかつた。

人類が文化を営むようになる以前のこれらの立地には森林が広がっていたと考えられる。乾燥地にはサイプレス類(*Cypressus sempervirens*)、ユニペルス類(*Juniperus oxycedrus*)、の森林が発達し、少し乾燥の弱い立地には常緑カシ類(*Quercus cocciferae*, *Q. ilex*など)、カエデ類(*Acer sempervirens*)、ケヤキ類(*Zelkova abelicea*)などが広がっていたと考えられる。また、やや乾燥の弱い立地には「マッキー」と呼ばれる低木群落が広がっていた。それらの地域に放牧されたヤギやヒツジは植物の芽や根まで食べてしまった。地表に植物の被覆がなくなった場所では、雨による侵食がさらに進み、土壤の細かい粒子が流れ去った。このため、ますます植物の生育する環境ではなくなってしまった。その結果、現在のような広い荒地が広がることになった。現在、そこには食べられることに耐えられる植物しか生育できなかつたし、植物は食べられにくい枝や葉に針を持つものだけが残ることになった。そして、緑を再生するための力が失われた。

食文化もこのような自然の状況を反映している。フェタチーズ、サガナギ、サジキなど乳製品はヤギの乳を主体にしている。また、飲み物は良質のブドウ酒があり、地中海式気候の乾燥条件を反映して深い味わいのあるものになっている。また、ブドウ酒を絞った後をさらに蒸留して生産するラキ、ウジがある。



クレタ島の植物

講義に使われた資料の詳細は[こちら](#)

- 植樹会はどんな木を植えるのですか?
～新入会員の質問にお答えします～

(理事 國持重明 昭35卒)

多数の先輩のご努力で、37年の長い歴史をもつ一橋植樹会は、今から7年ほど前、それまでの母校に苗木を寄付する「植樹」から、「植樹と手入れ」を合わせて行う(新生)植樹会へ大きく舵をとりました。ここでは新生植樹会が関与した近年の植樹・植栽実績(木本、草本)をご紹介します。これら全ての実施にあたって、顧問の福嶋農工大大学院教授のご指導と大学の財務部施設課の皆様の全面的協力を仰いでおります。

1. 一橋大学国立キャンパス「緑地基本計画」 (2004年11月承認)に基づくもの

- スキ草原(新植造成)
オミナエシ・フジバカマ・スキ・マルバハギetc
陸上競技場南東角 2005年5月、12月 他
- 植樹会寄贈サトザクラ(普賢象)、カンツバキ
西キャンパス西南角2007年3月
- 植樹会寄贈サトザクラ(普賢象)、ウバメガシ
西キャンバス西南角2008年3月
- 植樹会寄贈コナラ、クヌギ
ひょうたん池南側 2009年3月
- 植樹会寄贈(樹種検討中)2010年3月18日(予定)

2. 寄付を伴う記念植樹

- 憲芳会(荒セミ)
プラタナス マーキュリータワー南側 2004年10月
- 岸田ロード
サトザクラ(普賢象)硬式野球場西側 2005年6月
- レスター・ブラウン氏来学(植樹会賛助)
サトザクラ(普賢象)2006年5月
- 三石会(石ゼミ)
ハナミズキ 西プラザ北側 2008年9月

3. 卒業生有志の記念植樹

- 2007年卒
シャクナゲ、カルミア マーキュリータワー北東側2007年3月
- 2008年卒
レンギョウ、シモクレン 東プラザ北側 2008年3月
- 2009年卒
サトザクラ(普賢象)東プラザ北側 2009年3月
- 2010年卒
(樹種検討中)2010年3月15日(予定)

この他、国立キャンパスには、新生植樹会以前に植栽された諸先輩の記念樹が沢山あります(40本超)。植樹会はこれら記念樹の整備のお手伝いもさせていただいている。またキャンパスの植生リストはこのサイトでも公開していますので、ご参照ください。

記念植樹のご相談はいつでも承りますので、事務局にご連絡ください。植樹される樹種、植樹される場所の選定は大学と相談して決めさせていただきます。ご希望に添えない場合もありますので、予めお含みください。

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月のテーマは
雪景色です



[画像を拡大](#)

文:佐藤征男
写真:一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

トピックスでお伝えしたように、久しぶりにキャンバスが一面の雪景色になりました。早速、雪のキャンバスを散策してみましょう。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- トップページ
- 実施作業
- 今月の野鳥
- キャンバスの四季
- 寄稿文・他

キャンバスマップ



一橋植樹会活動エリアマップです



野鳥エリアマップです



す

皆様の声



ススキ草原



三石会ハナミズキ



2009年卒業生記念植樹

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま
す

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

- アメリカの大学のキャンパスについて（本間 奈菜 法4年）
昨年迄学生理事を務めて頂いた本間奈菜さんのイリノイ大学での10ヶ月留学体験記です。在イスラエル日本大使館勤務の為、来月上旬赴任を前の多忙な時期にも拘らず寄稿して下さいました。如何にもアメリカらしい雰囲気一杯のレポートです。植樹会の会員で海外で活躍の方が多いと思われますが、最近でも本間奈菜さんのみならず海外へ出て行かれる方は身近に増えています。これからは、海外便りも折にふれて掲載したいと企画しています。

詳しくは [こちら](#)

- 学生理事・OB理事の顔合わせ会
4年生の学生理事が3月の卒業式を以って退任するのに伴い、後を継ぐ3年生並びに2年生理事と会長以下一部OB理事との顔合わせ会が2月14日長江菜館でもたされました。4年生の学生理事3人の内、嶋村さん（パナソニックに就職決定）は都合で出席されずでしたが、高島君（Jパワーに就職決定）、平林君（総務省入省決定）の2人は出席、OBから慰労の言葉を掛けられ、後を継ぐ 石田君、鶴見君、中西さん、山本さん、二宮君、玉田君、吉川君等には「頑張って下さいよ」の声が掛かり、和やかな懇親になりました。卒業されて行く諸君の明るい未来を祈り、同時に機会を捉えて母校を訪れて欲しいと願うものです。

記念植樹のお知らせ

- (1) 学生の卒業記念植樹
日時：3月15日（月）午後1時半より
場所：杉山学長外関係教授ご臨席の下。
樹種は銳意検討中なるも未定です。
植樹会は本年もこの企画を支援致します。
- (2) 植樹会寄贈植樹
日時：3月18日（木）午後1時半より、月例作業に先立ち行う
場所：樹種は福嶋顧問、大学施設課と相談の上決定します。
両日共、大勢の学生並びに植樹会OB諸氏のご参加をお願いします。

1月新規登録会員

今年最初の1月、OB7名、学生3名の計10名の方にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は [こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年3月号

2010年3月26日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

90年前の「記念植樹の碑」

3月18日の作業日、兼松講堂の西側奥で、大正6年から大正9年までの記念植樹の碑を確認しました。一部の如水会員には旧知のようですが、まさに発見でした。石碑は5基、卒業年度などがはっきりと識別できます。平成6年移設にともない建てられた碑の説明によりますと、東京高商以来旧キャンバスの一部として残された一橋講堂敷地は平成5年7月、その管理を国立大学財務センターに移管され、「構内に残る記念植樹碑については、寄付者の志を後世に留める為如水会の手で管理する必要を生じた」とあります。この地に移設保存された碑を見つめ、母校の環境美化に貢献してきた卒業生たちの「植樹」の伝統に思いを馳せました。

※画像をクリックすると拡大されます



写真・文: 佐藤征男

What's New

3月18日(木)第77回月例作業

午前中は曇りとあって午後の作業時の空模様が懸念された出足でしたが、昼を過ぎて空も明るくなり、寒くもなく、暑くもなく絶好のコンディションとなりました。予定通りギヨイコウを西キャンバス南西の如意団部室前に寄贈植樹し終えた後は、ススキ野草原第1ゾーン、第2ゾーンに西キャンバス主庭園と2班に分かれての作業となりました。新規につくるススキ野草原第2ゾーンでは、奥多摩(鳩の巣)から採取、持ち帰ったススキの苗を植え込み、第1ゾーンでは大きくなったススキ、ハギの株分けを実施しました。大きく育った株を掘り出すだけでも汗の出て来る力作業、学生諸君に混じりOBも精一杯働きました。

ススキ野草原第1ゾーンで



詳細は[こちら](#)

植樹の月

例年ですと月例作業に先立ち、卒業記念植樹、続いて一橋植樹会の寄贈植樹が同日に行われるのですが、今年は杉山学長が月例作業日にはご都合のつかぬことあって、学長の



4月16日(金)月例作業後

掲示板

掲示板だけを[拡大](#)

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

今後の作業予定

(平成22年度上半期)

- ・ 4月16日(金)13:30職員集会所集合
- ・ 5月21日(金) 同上
- ・ 6月18日(金) 同上
- ・ 7月16日(金) 同上
- ・ 8月20日(金) 同上
- ・ 9月17日(金) 同上

*作業は14:00開始

尚、下半期に付いては未だ確定はして居りませんが、毎月の第3金曜日に落ち着くものと思われます。確定次第、本HP上で改めてご案内します。

*3時限受講の学生は14:35集合

[3月18日\(木\)第77回作業の様子](#)

[実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

ご臨席を強く希望する学生の意向で、別々に執り行うことになりました。

[作業参加申込はこちら](#)

1. 卒業記念植樹 3月15日(月)午後

年度末試験も終り学生は旅行に、帰省にとキャンパス内には少ない中、1期の入試に合格した若者達が入学手続きに訪れる日と重なり、好転の下賀わ東キャンパス中央の庭園奥で第4回の卒業記念植樹が執り行われました。選ばれた木は梅と2本のドウダンツツジです。植樹記念プレートに刻み込まれた「燈」はドウダンツツジの漢字名の最初の一文字であり、燈台の一文字でもあることに着眼、集立って行く卒業生達が世の中を明るくする存在になりたいとの願いをこめたと代表の高島君の挨拶がありました。杉山学長からは、今年で4回目と根付いた感のある卒業記念植樹に対し母校を代表して感謝の言葉を挿まれながら、植栽された木々がすく伸び、育つように卒業生も社会に出てすく伸びて言つて欲しいとの挨拶がありました。



杉山学長・高島代表様入れ



卒業生による植入れ



記念の集合写真



植樹のプレート

卒業植樹の企画のリーダー、高島和弘君に感想文を寄稿して頂きました。

詳しくは[こちら](#)

2. 寄贈植樹 3月18日(木)午後

午後1時半から月例作業に先立ち、植樹会の記念植樹が行われました。植樹には福嶋顧問、OB、職員、学生が55名が参加しました。場所は西キャンバスの山岳部部室の横、樹種はサザクラのギヨコウです。植栽地と樹種は福嶋顧問、大学施設課と相談の上決めました。ギヨコウはサクラの栽培品種で、花期はソメイヨシノより遅く、4月の下旬頃です。花色が昔の貴族の衣服の萌黄色に近いため、「御衣黄」と名づけられたようです。緑色の花を咲かせる唯一の桜です。実際、どんな花が咲くのか楽しみです。



族野会長挨拶

植入れ

植樹後
1ヵ月後にはきっと花をつけるでしょう

ススキ野草原第2ゾーンの誕生

陸上競技場奥のススキ野ゾーンが「秋の月見の宴」を催せる程度にまでに成長し、「一橋大学国立キャンバス緑地基本計画」に在る残りのもう一箇所に着手しようとの動きが漸く動き出しました。今年の[1月29日更新HP](#)で触れましたが、今度は東日本産の「秋の七草」ゾーンです。選ばれた場所は硬式野球グラウンド奥の如意団部室の前です。



クリックして拡大

廃棄物置き場として山のように積み上がってた場所が、今年の初めには既に平に整地されました。スケルトンを使って、廃棄物の山を崩し、地中に埋まるバイクや自転車、大きな石を除去する作業を経ての結果です。

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月のテーマは
コブシです



[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

コブシが一足早くキャンバスで樹木いっぱいに花を咲かせています。西キャンバスの武藏野では最大級のコブシも開花しました。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



[一橋植樹会活動工](#)

[リアマップです](#)





整地されたとは言えども、地中には、未だ多くの石ころが残るでしょうが、ともあれ、作業班員が苦労して鳩の巣山中で採取して移送してきたススキの株を福嶋先生ご指導の下、先ず植え込みました。

当初、「何故、春の七草にしないのか?」との声も上がりましたが、春の七草は
(1) 花が咲かないで目立たない。
(2) 管理が難しい
との理由から「第1ゾーンとは産地の異なる東日本産秋の七草」を植えることに決定しました。
今後の手入れは重要ですが、成長が楽しみです。



苗の植え込み後



[野鳥エリアマップで](#)

す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま
す

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

・ 2月新規登録会員

2月も、OB3名、学生1名の計4名の方にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は [こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年4月号

2010年4月23日更新

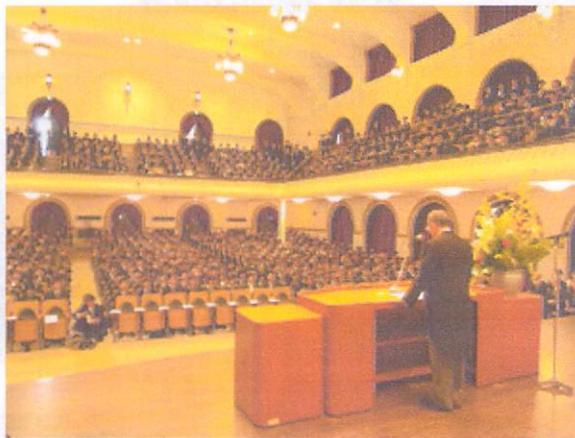
一橋植樹会ホームページへようこそ。

私たちは国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

※画像をクリックすると拡大されます



新入生が入ってきました！

4月1日(木)、一橋大学の入学式が行われました。不順な天気が続いた3月後半でしたが、この日は晴れ。今年度の新入学者数は1022名。そのうち女子は263名でした。早速、半月後の16日の植樹会作業に新入生も参加してくれました。新入生諸君、緑溢れたすばらしいキャンパスで、有意義な学生生活を送ってください。

写真提供:一橋大学
文:佐藤征男

What's New

4月16日(金)第78回月例作業

新年度最初の月例作業日は朝は雨模様、箱根では季節外れの雪の降った程の真冬並みの寒い日となりました。想定外の天候に懸念された参加者の出足でしたが、OB会員にKODA祭委員会から多数の学生が参加して呉れて最終的に総勢78名を数える程になりました。山本聖一郎元施設課長も勤務先の文科省から休暇をとられて参加して下さいました。昨年の12月に参加されて以来のことですが、「友在り遠方より来る。また楽しからずや」嬉しいことです。人事異動の季節、施設課の鶴川 健課長の交代で群馬大学から赴任された柴田 大課長の就任のご挨拶を受けてから作業は始まりました。今月はビカビカの新入生を迎えて、新年度第1回月例作業の後の反省会は予定通り恒例の山菜天ぶらパーティで、大いに食べ、飲談を楽しみ最後まで盛り上りました。



作業中—穂野研究館周辺



作業中—西キャンパス主庭園

詳細は[こちら](#)

山菜天ぶらパーティー

春の植樹会のイベントとして定着したパーティー。今回は作業と並行し、OB、学生で山菜班をつくり、福嶋顧問の指導でキャンパス内を回り、準備にあたりました。採取した草はオニタビラコ、ギシギシ、タチツボスミレ、ハルジオン、セイヨウタンポポ、カラスノエンドウ、フキ、ハナダイコン、オオバコなどです。「こんな草が食べられる」と学生が驚いていました。また樹木

総会の後は
賑やかな懇親会で
楽しみましょう！

掲示板

掲示板だけを[拡大](#)

ページが見つかり
ません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

今後の作業予定

- (平成22年度上半期)
- ・ 5月21日(金)13:30職員集会所集合
 - ・ 6月18日(金) 同上
 - ・ 7月16日(金) 同上
 - ・ 8月20日(金) 同上
 - ・ 9月17日(金) 同上
- *作業は14:00開始

尚、下半期に付いては未だ確定はして居りませんが、毎月の第3金曜日に落ち着くものと思われます。確定次第、本HP上で改めてご案内します。

*3時限受講の学生は14:35集合

▲4月16日(金)第78回作業の様子

▲実施作業一覧へ»

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、

は、葉がイロハモミジ、サルトリイバラ、ミツバアケビ、ニワトコ、そして花はカンザン、フゲンゾウ、オオシマザクラなどのサクラでした。



福嶋顧問の指導により山菜採集



「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
サトザクラです

岸田ロードの桜並木
[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

西キャンパス兼松講堂横の庭園ゾーンや講義棟の南側、西側の岸田ロードにサトザクラが咲き始めました。ソメイヨシノの花が終わるのを待っていたように咲くサトザクラ。連休後まで楽しむことができます。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ

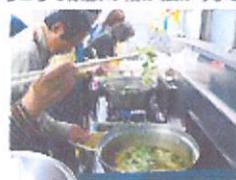


皆様の声

採った山菜は職員集会所の調理室に運ばれました。調理担当は岸田さん、国持さん、旗野さん、佐藤さんの女性陣。男性は佐藤(昭42年)があたりました。女子学生も加わり、きれいで山菜を洗います。大きな鍋2つに油を注ぎ、揚げ始めます。揚げ方の難しい材料があり、特にサクラの花は色や形を出すのに難渋しました。それでもぐぐぐずしてはられません。なにせ70人分以上の天ぷらを揚げなければなりません。皿に山盛りにされた天ぷらが次々と会場に運ばれました。早速、乾杯。揚げたての天ぷらに「美味しい」との声が沸き起こりました。新入生、OBなどが交じり合って舌鼓。年齢差もなんのその、あちこちで歓談の輪が広がりました。



並べられた「キャンパスの山菜」の様子



大鍋で次々揚げられています



大皿に盛られた天ぷら

山菜採取から調理場でのお手伝いまで楽しんで取り組まれた、新入生の日杵里恵さんにフレッシュな感想文を寄稿頂きました。

詳しくは[こちら](#)

平成21年度実績

1. 月例作業参加者数の推移

平成19年度 平成20年度 平成21年度

教職員	81	68	50
OB	432	404	464
学生	399	461	481
合計	912	933	995

2. 会員数の推移

会員種類	平成20年3月末	平成21年3月末	平成22年3月末
個人OB	671	850	998
個人教員	36	47	46
個人職員	29	35	37
(小計)	(736)	(932)	(1,081)
団体	17	17	16
特別	5	5	5
学生	33	41	51
合計	791	995	1,153

会員・役員の全体名簿は[こちらから](#)

渡良瀬の旅へのご案内

植樹会の課外研修とは別ですが、植樹会員の鈴木徹郎氏(昭39社)が所属、直接関わっている如水会埼玉東支部(植樹会の団体会員)の企画です。詳しくは下記の通りです。ご興味のある方は奮ってご参加下さい。

日 時: 5月18日(火)

目的地: 渡良瀬遊水地、関東4県に跨る33平方キロの巨大な湿原、豊かな植生、鳥類の宝庫でラムサール条約に加盟準備中です。

見 学:

展望台、史跡、資料館などですが 2kmほど屋外を歩く野外研修もありますのでラフな服装で、雨具もご用意ください。

主 催: 如水会埼玉東支部（宮村支部長以下）
交 通: バスチャーターによる移動
集合場所: 東武 春日部駅東口8時30分、JR久喜駅西口9時
解 散: 同 16時ころ
会 費: 5,500円(豪華昼食付き)
問合せ先: 世話役代表 鈴木徹郎 (TEL:0480-43-3091)

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま
す

アンケートにご協力下さい
ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい
[ここをクリック](#)

- 3月新規登録会員
3月も、OB3名、学生4名の計7名の方にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は [こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年5月号

2010年5月28日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うこと目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

「植樹会総会で学生表彰」

5月15日に開催された第37回一橋植樹会総会において、学生理事でこの度卒業にともない退任した平林孝太君、高島和弘君、嶋村恵さんの3人に植樹会に尽くした貢献に対し、謝意を表し、表彰状と記念品が贈呈されました。当日、嶋村さんは所用で欠席されました。平林君の謝辞にあったように、いつかまた、母校を訪れ、植樹会で緑のキャンバスづくりに参加されることを望みたいと思います。3君ともお疲れ様、そして有難う。また会いましょう。

※画像をクリックすると拡大されます



写真・文: 佐藤征男

What's New

第37回一橋植樹会総会

5月15日(土)午前11時より佐野書院に於いて、OB、教職員、学生の会員73名、非会員3名の合計76名の出席を得て、旗野会長の務める議長の下、平成21年度の活動報告及び決算、平成22年度の事業計画及び予算等に付いて審議され、満りなく終了しました。

特記事項としては、(1)休日作業日の新設、(2)母校の創立135周年、国立移転80周年に当たる今年、母校で計画中の記念式典に合わせて、植樹会も大学側と相談して記念事業実施を検討、(3)平林君、高島君、嶋村さんの3人の学生理事の表彰が挙げられます。(1)に付いては、平日の月例作業には参加困難の現役OBの立場を考慮して、今年は手始めに秋の週末

植樹会の学生班と “とれたの”が 仕掛けます！

とれたのHP

<http://www.human-environment.com/103/>

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成22年度上半期)

- ・ 5月31日(金)KODAIRA祭特別清掃
OBと学生の2年生は1時半職員集会所集合の上2時作業開始
1年生は2時40分より。4時半から1時間懇親会
- ・ 6月18日(金)13:30職員集会所集合
- ・ 7月16日(金) 同上
- ・ 8月20日(金) 同上
- ・ 9月17日(金) 同上
※作業は14:00開始

尚、下半期に付いては未だ確定はして居りませんが、毎月の第3金曜日に落ち着くものと思われます。
確定次第、本HP上で改めてご案内します。

※3時限受講の学生は14:35集合

▲5月21日(金)第79回作業の様子

▲実施作業一覧へ»

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますのでクリックして下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

に1日、現役のOBに国立に来て頂き月例作業の雰囲気を味わって頂こうという趣旨では非実現したいものです。

杉山学長から、「懇意にしている国分寺市在住の財界人が国立キャンパスを散歩コースにされてるが、その方から「最近キャンパスが綺麗になってきたね。手入れに大分お金を使ってるのですか?」と訊かれたので、「いえいえ、OBが中心になって綺麗にして呉れているのです」と説明した所、感心して居られました。その後、同氏の本社前庭園の定期的清掃作業に社員がボランティアで駆り出されてるのを知りました」とのお話があれば、出席者の1人から「自分は如水会活動の殆どに関与してるが、植樹会が最もビュアで、母校愛が強い」等、勇気付けられるお言葉も頂戴しました。

学生表彰の一一人、嶋村 恵さんから「植樹会活動を卒業して」と題する一文を寄稿頂きましたので、披露致します。

詳細は[こちら](#)

尚、審議に使われた総会資料の詳細は[こちら](#)



総会の後は会場をホールに移し、昨年に続き中村敬太郎氏(昭25)の乾杯の発声で恒例の懇親パーティーをスタート、楽しい一時を過ごしました。



5月21日(金)第79回月例作業

二十四節季の「小満」に当たった作業日は、キャンパスに入るとむせるような緑の匂いに包まれた暑い日となりました。生憎、福嶋顧問は所用で不参加でしたが、58名が参加して文字通り汗を流しました。

岸田ロード



詳細は[こちら](#)

キャンパス作業の優れもの、「刈払機」のお話(理事 國持重明 昭35経)

現在の植樹会月例作業の始まりは平成15年7月25日。参加者は大学側11名(教員3名、施設課8名)、植樹会側(当時はOBのみ)4名、福嶋 司 東京農工大教授に学生(田んぼの会)2名の計18名と今日に比べるべくもありませんでしたが、作業用具も田崎教授が持参され、使われたチェーンソーが他参加者にとって垂涎の的のような状況でした。



平成15年12月の作業の光景

以来7年の間に会員数、作業参加者数の大幅増加が見られましたが、作業効率化の為の用具の充実ぶりにも見るべきものがありました。植樹会に永く、深く関与してきた國持重明氏にこの間の経過に付いて一文を寄稿頂きました。

詳しくは[こちら](#)

今年もKODAIRA祭に参加します

6月5日(土)~6日(日)の二日間に亘り開催されるKODAIRA祭に今年も参加します。会場は東1号館2階の1209教室で、企画内容も

1. 写真展示:植樹会活動と会の根本理念の紹介が目的
2. 生け花:キャンパス内の草花をアレンジ
3. クラフト作り:好評で多数の親子が来場するこの企画は今回も行います。
4. 押し花の葉作り:これも対象は主に子供とその同伴者

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月のテーマは
新緑です



西キャンパス主庭園ゾーン
[画像を拡大](#)

写真・文: 佐藤征男

2月はウメ、3月はコブシやハクモクレン、4月はシダレザクラやソメイヨシノそれにツツジの花々で彩られた時期が過ぎ、新緑の時を迎めました。そしてさらに梅雨に向けて、植物の旺盛な生命活動が展開しています。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動部
リアマップです



野島エリアマップで
す

5、漢字クイズ

6、お菓子、ソフトドリンクは無料配布

と決定し、観意準備中です。これに伴い、4月28日にはロージナ茶房にて植樹会の学生理事も含む幹部とKODAIRA祭実行委員との顔合わせ会ももたれ、5月31日のKODAIRA祭実行委員主体の特別清掃への植樹会協働に付いても打合せがされました。入梅の前のこの時期、OB会員におかれても是非国立へ足を運び、旧友と旧交を温める場としてもご利用下さい。



昨年のKODAIRA祭の風景

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

渡良瀬遊水地への研修旅行を終えて

(作業班:鈴木徹郎 昭39社)

前号でご紹介申し上げた如水会埼玉東支部(植樹会の団体会員)の企画の「渡良瀬遊水地への旅」は5月18日(火)は当植樹会並びに他支部からの参加もあり実り多い1日研修となつたようです。植樹会の作業班で活躍され、今回同支部で世話役代表を務められた鈴木徹郎氏に寄稿をお願いしました。

詳しくは [こちら](#)



渡良瀬遊水地第1調節池内 ウォッキングタワー展望台にて

新任・退任役員

新任理事:保坂謙司(昭44社)、米山高生(商学研究科教授 商57博社)、吉野正巳(大学事務局長)、柴田大(施設課長)、陸名明(学生支援課長)、二宮陸(商3)、渡辺麗(商3)、玉田祐樹(経3)、吉川和希(経3)、小川優貴(社3)の10氏。

退任理事:藤木隆三、鈴木徹郎、塚越義之、緑川健、坂下勉、嶋村恵、平林孝太、高島和弘、豊田博之の9氏。

退任の理事各位、ご尽力有難うございました。 新任理事各位にはこれから宜しくお願い致します。

4月新規登録会員

4月も、OB1名、学生2名の計3名の方にご入会頂きました。 ご支援有難うございます。 今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は [こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はちらから



野鳥マップ
はちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク | サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年6月号

2010年6月25日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

「刈払機使い方の講習会」

6月18日の作業日の日、作業に先立ち「刈払機」の使い方講習会が開かれました。講師は湯川作業班長。5名のOBが受講しました。効率がよく、安全な作業が進められるように、技術的アドバイスをうけました。また作業周辺に細心の注意をするよう、きめ細かい指導がありました。受講者も刈払機を実際に使用しながら、真剣に受講していました。なお、前号で園持重明理事の紹介がありました。安全重視の植樹会では、機材を回転部分にナイロン紐を使った一般向けのタイプに限定しています。講習会は今後必要に応じて開かれます。

※画像をクリックすると拡大されます



写真・文: 佐藤征男

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成22年度上半期)

- ・ 7月16日(金) 13:30職員集会所
- ・ 8月20日(金) 同上
- ・ 9月17日(金) 同上

※作業は14:00開始

(平成22年度下半期)

- ・ 10月29日(金) 13:30職員集会所
- ・ 11月19日(金) 同上
 - …自然薯を賞味する会
- ・ 12月17日(金) 同上
- ・ 1月21日(金)
 - …ブリ大根を賞味する会
- ・ 2月18日(金) 同上
 - …軽作業+座講
- ・ 3月11日(金) 同上
 - …記念植樹

※作業は14:00開始

[※3時限受講の学生は14:35集合](#)

[▲6月18日\(金\)第81回作業の様子](#)

[▲実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

What's New

- ・ 第14回KODAIRA祭に参加して

(1) KODAIRA祭実行委員会主催特別清掃の支援実施

第14回KODAIRA祭を前に実行委員会より、今年も会場となる東キャンバスの特別清掃を行ないたいとのことで植樹会に支援要請があり、5月31日(月)午後実施しました。学生はKODAIRA祭実行委員の1年生40名に、2年生11名の51名、OBも10日前の月例作業から間もないにも拘らず作業班員中心に13名が集まりました。幸い、天候にも恵まれOBは1時半から、講義に出席してた学生も2時半から作業に勤しました。終りの4時半までの時間内で

は目標を完全に達成できたとは言い難いですが、来場者を迎える準備は出来たと言えるでしょう。又、この作業や反省会でのOBからの話を通じて、1年生にも植樹会活動に付いての認識が持てたことと思います。



ローテリー中心部作業前

作業中

作業後

詳細は[こちら](#)

尚、KODAIRA祭実行委員会を代表して、実行委員長からも寄稿頂きました。

詳しくは[こちら](#)

(2) KODAIRA祭(6月5日～6日)



東キャンパス正門



案内板

★ 植樹会としてKODAIRA祭参加は昨年に続き4回目です。会場は東キャンバス、ブースは東1号館1209号室で、親子連れなど、今年もたくさんの人たちが訪れました。

今回は学生理事の玉田祐樹君が中心となって企画から運営までを行いました。今回も「森のクラフト教室を中心据えました。事前に、キャンパスで伐採された幹や枝を使ったクラフト用材料を用意しました。

本番では大勢訪れる親子連れを相手に学生もOBも子供たちの指導に当たりました。作品が出来上がると、子供と一緒に喜び合いました。

写真展示では作業の写真を多く追加しました。訪れた市民や学生やOBへの植樹会のPRに努めました。また「チームえんのした」という団体の古本市の一角に植樹会コーナーを設置、しおりの無料配布を行いました。



黙ったブース



学生もクラフトを指導しました



大川理事も指導しました



「完成」で感謝された玉田学生理事

★ KODAIRA祭の企画を担当して 玉田祐樹(学生理事)

今回のKODAIRA祭の植樹会の企画として、木の実や枝を使用したクラフトの作成、しおりの無料配布、植物や植樹会の作業の写真展示を行いました。この植樹会企画の運営において、まさしく「三位一体」が体现できたと思います。



キャンバス内の草花とクラフトの見本



写真展示

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
梅雨に歩けばです



西キャンパス主庭園ゾーン

[画像を拡大](#)

写真・文:佐藤征男

今年の入梅は6月14日。以後、雨の日が多くなりました。18日の作業日も小雨に降られました。この時期、咲く花の数は少なく、キャンパス全体が雨のベールに覆われ、紗をかけたような佇まいになります。しかし、この時期花を咲かせる植物は健在でした。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動工



リアマップです



野鳥エリアマップで



主

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

KODAIRA祭は学生の祭りなので、祭への参加には学生の力が必要です。そこで、祭への参加申し込み等KODAIRA祭実行委員会とのコネクションは学生が行いました。クラフトの作成においては、OBと学生が一緒に木の実や枝などの材料集めを行いました。本番ではOBの方々も子供たちと一緒にになって学びながら教えて下さいました。写真的な展示では作業風景の写真を追加しました。その時に作業風景の写真を選んでいただき、また作成にご協力いただいたのが大学の職員の方です。本番では写真の案内を学生も行いましたが、植樹会に精通しているのはOBの方々で、説明しきれないところのフォローをしていただきました。三位が一緒に協力すれば相乗効果が生まれ、植樹会の活動がより良きものへと昇華していきます。そして、今回のKODAIRA祭の植樹会企画がその一例として植樹会の歴史に刻まれたら、この企画の学生担当者として幸いです。

- 6月18日(金)第81回月例作業
梅雨の谷間の夏日が続いた後の作業日は、午前中曇り、作業開始の午後2時頃から遂に懸念された雨が降り出てしましました。季節的に雑草が繁茂、蔓草の伸びる時期とあって、悪条件にも拘らず集まった総勢73名は作業開始。ずぶ濡れにしながら予定の4時まで作業をした後、職員集会所に引き上げました。

東2号館

作業前



作業中



作業後



アンケートにご協力下さい
ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい
ここをクリック

詳細は[こちら](#)

サークルPro-Kとのコラボ

月例作業の後はお楽しみの反省会です。今回は、学生班の学生理事が企画したサークルPro-Kの運営する“とれたの”とのコラボで、地元産のほうれん草うどん、さくら咲くうどんにこれ又地元産の新鮮野菜を味わう企画でした。植樹会活動では反省会での季節の食べ物も楽しみの一つです。今回も、初めての企画とあって楽しみに来られた方も多く、大変喜んで貰えたようです。キャンパス内のサークルとの連携は相互認識も生み、これも又双方に意義のあったのではないでしょうか。



ご馳走は揃った



仲々いきますね！

今回の仕掛け人、中西晶子さんに感想文を寄せて頂きました。

詳しくは[こちら](#)

大学・植樹会・福嶋顧問の三者協議 (一橋植樹会会長 篠野友夫 昭38経)

国立キャンパスの環境保全・美化を「緑地基本計画」に沿って進めてきた結果キャンパスは見違えるほどきれいになりました。しかしながら、最近整備に関わる関係者の間で、意思の疎通に欠けるケースが幾つか発生しました。

この機をとらえ、6月11日に、互いのコミュニケーションを良くし、更なる成果を得るために福嶋顧問を交えて大学のトップと担当部所および一橋植樹会との意見交換の場を持ちました。非常に有意義な協議で、結果として今後もこのような会を年に2回ほど定期的に開催することに決まりました。

また、「国立キャンバス緑地基本計画」のレビューの実施、創立135年・国立移転80周年記念式典に合わせた記念事業実施や休日作業日設定といった今年度事業計画に織り込んだ項目の具体的な進め方の打合せも行うことが出来ました。

主な活動をボランティア作業によるキャンバス整備に切り替えてから7年経ち、次の展開を考える時期に、このような場を持てたのは幸甚であり、オール一橋の活動の更なる充実のために役立てたいと思います。

【参加者】 福嶋顧問

大学:金田副学長、吉野事務局長、柴田施設課長、伊藤課長代理、坪谷氏
一橋植樹会:旗野会長、八藤副会長、湯川副会長

平成22年度年会費納入のお願い(組織統括班)

ご高承のように当会は会員の皆様からの年会費を主な財源として活動しております。去る5月の第37回総会でのご承認を受けて皆様にお届けした報告の通り、今年度の会費収入(予算)は320万円です。諸事情で昨年度の会費収入は未達(約90%)でしたが、今年度は皆様のご理解とご協力を仰ぎ予算達成に務める所存です。

当会の今年3月末会員総数1,153名(有料会員1,083名、学生会員など会費免除会員70名)ですが、有料会員を会費納入方法別に分類すると以下の通りです。

- 1) 定款に基づく一括納入(終身会員) 145名 (13%)
 - 2) 如水会カード指定口座より年1回引落(DC会員) 520名 (48%)
 - 3) 郵便局(銀行)現金振込、現金持参(振込会員) 418名※(39%)
- ※ 未納者合計132名 (12%)

22年度会費については、上記3)該当の皆様の一部からは既にお振込頂き、感謝申し上げます。

上記2)該当の皆様からは、本年8月10日付けにて口座引落しとさせて頂きますので、ご承知おき下さい。尚、上記3)振込の場合は、面倒である、失念した、振込用紙を無くした等々の理由で未納のケースが増えて居ります。恐縮ですが早めの納入をお願い申し上げます。

本件に関するご質問、納入方法の変更等は、事務局(如水会業務部)電話03-3262-0111(担当:匹田雪香)にご照会ください。

5月新規登録会員

5月も、OB9名にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後共宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

前月更新時に掲載された4月新規会員はOB1名、学生2名の合計3名としてありましたが、正しくは3月末に卒業した学生会員全員18名がOB会員に振り替ったことにより、OB19名、学生2名の合計21名となります。

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年7月号

2010年7月28日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

キキョウ、ナデシコ開花 西キャンパス・第2スキ草原ゾーン

第2スキ野ゾーンで5月に植えたキキョウ、ナデシコが開花しました。7月16日の作業の折、確認しました。陸上競技場南端に設けられた第1スキ草原ゾーンには、秋の七草のうち、大分産のハギなど関東外の地域産の品種が植栽されています。西キャンパス南西端に設定された第2スキ草原ゾーンには関東産にこだわった秋の七草が、今年5月に植えられました。雑草に埋もれてはいましたが、見事な咲き具合で、手鏡で周りの雑草を丁寧に除去しました。

なお、キキョウの花は夏の間に枯れてしまいますが、咲き終わった花をまとめて摘み取り種子ができるないようにすると、困ったキキョウは被芽(えきが)を出して再び花をつけています。これを繰り返すと9月に入っても花を観賞できます。

※画像をクリックすると拡大されます



第2スキ草原ゾーンで



キキョウ

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは [こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

- (平成22年度上半期)
 - 8月20日(金) 13:30職員集会所
 - 9月17日(金) 同上
 ※作業は14:00開始
 ※3時限受講の学生は14:35集合

(平成22年度下半期)

- 10月16日(土) 第1回休日作業
詳細は後日掲載
- 10月29日(金) 13:30職員集会所
- 11月19日(金) 同上
…自然薯を賞味する会
- 12月17日(金) 同上
- 1月21日(金)
…ブリ大根を賞味する会
- 2月18日(金) 同上
…軽作業+座講
- 3月11日(金) 同上
…記念植樹

[▲7月16日\(金\)第82回作業の様子](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので [クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

会員登録

入会に際しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら»](#)



カワラナデシコ

写真・文:佐藤征男

What's New

7月16日(金)第82回月例作業

雨に祟られた前月とは打って変わった真夏日の下の月例作業となりました。翌日も2日連続の真夏日となり、待ちに待った「梅雨明け宣言」が出されたのですから、前月とは別の意味で厳しい条件となりました。それにも拘らず、高齢のOB諸氏、大学側からは今や常連の筒井教授にこの日は米山教授も、施設課からは柴田施設課長を含め3名、学生もフィールド・ホッケー部からの12名、一橋祭、KODA祭関係者等々72名もの参加を得られたのは嬉しい喜びでした。それでも、入梅から始まる雑草類の蔓延りは止まる処を知らずですから作業も場所を限定し、蔓草の除去中心とならざるを得ませんでした。この時期、「人手は幾らあっても余ることはない」と実感させられます。

西キャンパス中央庭園周辺

作業前



作業中



作業後

詳しくは [こちら](#)

恒例の反省会も今回が初参加の樋浦憲次氏(昭45経)の挨拶、学生理事にして植樹会活動に尽力された中西晶子さん(法4年)の8月から1年間のパリ政治学院留学の前の最後の挨拶とあって盛り上りました。中西さんは元気に勉学に励んで貰い、折にふれてはパリ通信を期待したいと思います。

カタクリの球根の植付け(7月16日(金))

新生植樹会に変わる以前からの筋金入りの会員にして、現在も理事で居られる樋浦憲次氏(昭45経)から今回カタクリの移植の御申出あり、福嶋顧問とも相談の上、西キャンパスひょうたん池南側に場所を定めて月例作業の合間に行いました。同氏の新潟の実家周辺に咲くカタクリの球根の移植、植樹会の從来の植樹とは一風変わったこのカタクリが、来春可憐な花をつけるのが楽しみです。



植付けを終えて

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今日はお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月のテーマは
[キャンバスに侵入する樹木たち](#)
その1 西キャンバスです

ケヤキの大木の根元のシロの稚樹
[画像を拡大](#)

梅雨が明け、夏の日差しを受けたキャンバスの樹木は旺盛な生長を続けています。7月6日のレビュー委員会では、キャンバス外から侵入した樹木の問題点が指摘されました。現状のまま保存するゾーンは別として、庭園ゾーンなど、計画的に管理されているゾーンに侵入した樹木も活発な生長をしています。今号と次号にわたって、キャンバスに侵入する樹木を取り上げます。今月は西キャンバスを見ていきましょう。

写真・文:佐藤征男

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動工

[リアマップです](#)[野鳥エリアマップです](#)

す



皆様の声

樋浦氏からの寄稿文と植付け作業に参加された学生の古川さんの感想文は[こちら](#)

- 7月20日(火)ラグビー場周辺清掃作業
生憎の猛暑日となりましたが、昨年に引き続きラグビー、男女ラクロス部員から158名も集まり、植樹会のOB会員2名に大学施設課の伊藤課長代理他2名の指導と協力を得てラグビー場周辺の清掃作業に約3時間汗を流しました。見るべき成果に学生達に充実感が滲み出していました。



作業中



苦闘の戦果

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

今回の計画を作成し、男女ラクロス部との合同作業をリードしたラグビー部、勝田 慶君(社4年)より感想文を寄稿して頂いたので披露します。

詳しくは[こちら](#)

- 一橋大学国立キャンパス緑地基本計画のレビュー委員会初回開催
既報の通り、6月11日、大学側と植樹会が互いのコミュニケーションを良くし、更なる成果を得るために福嶋顧問を交えて大学のトップと担当部所との意見交換の場を持ちました。これを受けて、「緑地基本計画」に従った緑地管理の遂行状況を検証するレビュー委員会が7月6日に開かれました。福嶋顧問、大学施設課の伊藤課長代理、坪谷職員、植樹会から旗野会長、八藤、佐藤、湯川各副会長、川崎理事が出席しました。

今回は西キャンパス・矢野二郎像周辺、東キャンバス・東2号館周辺を調査しました。矢野二郎像周辺はサクランボなど修景効果の高い空間の維持に努めてきましたが、樹勢の衰えた樹木をどうするか、多すぎるヒマラヤスギをどうするか、また重要な構成樹木アカマツをどう守るかが課題です。現状と方向性を図面化し、今後の具体的な計画を図ることにしました。

東2号館周辺では修景上重要なツツジ類など低木層の整備が急がれます。また鳥などによって散布され、生育した樹木の除去も必要です。

今後さらに検証作業を行い、作業の指針としてまいります。



矢野二郎像周辺での調査



東本館南側での調査



東本館南側円形庭での調査

トヨタ社一行再来学

トヨタ社一行は一昨年(2008年12月)に本学を訪れましたが、7月6日に再度キャンパスを訪れました。前回同様、福嶋先生の紹介でしたが、今回訪問されたのはトヨタ社の環境コンサル インターリスク総研1名、トヨタ社バイオ・緑化事業部緑化技術開発室長以下3名、計4名です。バイオ・緑化事業部はトヨタの工場の緑化とその維持管理を担当しており、植樹会の大学キャンパスの緑の維持管理手法を学習するのが今回の目的でした。

まずは福嶋先生、旗野会長による大学の国立キャンパス緑地基本計画と植樹会活動に関するブリーフィング、伊藤課長代理による大学側の説明を行った後、キャンパス・ツアーを行いました。緑地基本計画には、各ゾーンのあるべき姿を設定されており、大学と植樹会がその実現に向け作業を行い、結果として現在のグリーンでクリーンなキャンパスを実現している事を現場で紹介しました。

植樹会がユニークな三位一体の組織で活動をすること、中でも作業活動の主体がOBのボランティアによること等に改めて感銘を受けたようです。又、長期の基本計画をたて実行しレビューを行う管理手法に強い関心を持ったと思われます。

トヨタ社のバイオ・緑化事業は、自動車以外の新事業として立上げ、1999年にバイオ・緑化研究所を設立しました。上記以外に海外での植林事業、花卉事業、畜産バイオ事業等の技術開発を行っています。

坐忘山荘清掃作業実施

OBの故伊藤助成氏ご遺族からの寄贈による箱根坐忘山荘は如水会により維持、管理されていますが、毎夏、植樹会々員有志が集い1泊2日のスケジュールで清掃、手入れがなされてきました。5回目に当る今年は昭和41年卒OB中心の構成で福嶋顧問の指導の下で実施に移され、綺麗に仕上りました。



[外から覗く山荘](#)[山荘内から庭を見る](#)[福嶋顧問を囲んだ記念写真](#)

今回、初参加の栗田克彦氏(昭41商)より感想記を寄稿頂きました。

詳しくは[こちら](#)

休日作業日新設のお知らせ

月例作業に関心はあっても、現役の身で仕事を抱えてる状況で参加が困難な方々の為に休日作業日を設けようとの構想は予てより温めておりましたが、大学側の了承を得て今秋10月16日(土)に第1回目を実行に移します。 基本的には軽作業とキャンバス内散策、懇親会の構想ですが、企画の詳細は追ってHPに掲載致します。ご都合がつく方は奮ってご参加ください。

6月新規登録会員

6月もOB4名、学生3名の計7名にご入会頂きました。 ご支援有難うございます。 今後とも宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年8月号

2010年8月30日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

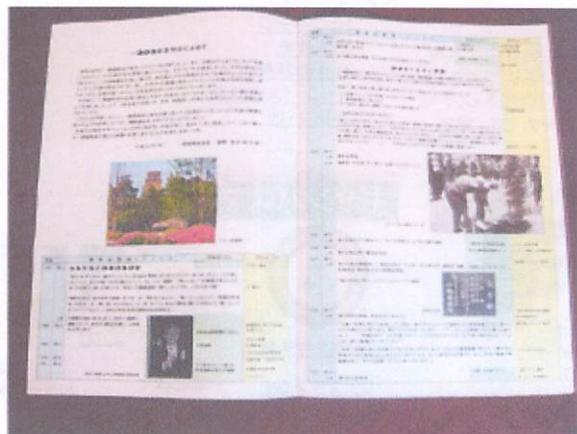
植樹会史 — 一橋植樹会の歩み — が刊行されました。

40年近い歴史を誇る一橋植樹会の活動を振り返る「植樹会史— 一橋植樹会の歩み —」が刊行されました。会員の皆さまの活躍、大学のサポート、学生諸君の積極的な参加で「緑のキャンバス保全」に邁進している今日の「植樹会」、ここに至るまでには先人のキャンバスの緑への強い想いと尊く献身的なご活躍がありました。「このあたりでの足跡を辿ってみてはどうか」と、前会長の時代に発議・企画され、一人の先輩の精力的な資料集めが始まりました。それを受け、引継いで1年、このほど完成を見ました。全12ページの小冊子形式で、写真もふんだんにちりばめられています。近日中に会員の皆様のお手許に届く予定ですので、是非一度、歴史散策をなさってみて下さい。

※画像をクリックすると拡大されます



完成品



内容はこのように

写真・文: 高塙恭幸

キャンパスツアー
もあります。

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

- (平成22年度上半期)
 - 9月17日(金) 同上
 ※作業は14:00開始
 ※3時限受講の学生は14:35集合

(平成22年度下半期)

- 10月16日(土)第1回休日作業
詳細は後日掲載
- 10月29日(金)13:30職員集会所
- 11月19日(金) 同上
…自然薯を賞味する会
- 12月17日(金) 同上
- 1月21日(金)
…ブリ大根を賞味する会
- 2月18日(金) 同上
…軽作業十座講
- 3月11日(金) 同上
…記念植樹

[▲8月20日\(金\)第83回作業の様子](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
 入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

What's New

・ 8月20日(金)第83回月例作業

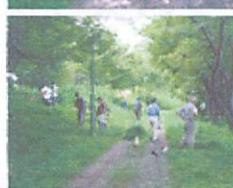
当日、朝は曇っていましたが昼から晴れて、残暑の中の作業となりましたが、熱中症予防対策の水分補給が十分に行われて、事故無く無事終了しました。夏休みで学生の参加が危ぶまれましたが、フィールドホッケー部を中心に50名集まり、暑さの中大活躍をしてもらいました。教職員も顧問の福島先生に筒井、米山両教授、更に田崎教授にも参加いただき、施設課職員3名、OB39名を加えて総勢96名の大部隊になりました。この日の作業は岸田ロードの雑草の除去とホッケー場周辺の蔓草の除去・雑草取に加えて、本校の創立135年・国立移転80周年記念事業の一環として整備が予定されている矢野二郎銅像周辺の作業を行いました。庭園縁石側溝に長年に渡り積もった土砂を取り除く作業は重労働でした。

岸田ロード

作業前



作業中



作業後



矢野二郎銅像周辺

[詳しくはこちら](#)

また、活動に参加した体育会フィールドホッケー部の坂本亜紀子さんに感想文を頂きました。

[詳しくはこちら](#)

・ 学外研修 一 群馬県玉原高原(第4回) 7月24、25日

梅雨明け間もない7月の24、25日、恒例の玉原研修が実施されました。ブナ林復活を願つて福嶋顧問が主宰されるNPO活動に加えて頂き、ブナの植林作業と近くの湿原見学です。今回初めて参加された川崎理事より寄稿いただきました(参加者は6名)。



研修参加者



ブナを守る



ブナ林と福嶋顧問

(写真:八藤 南洋)

[感想文はこちら](#)

・ 海外通信(ロンドン便り)

猛暑は日本に止まらず地球上の多くの国々で異変が起きているようです。(世界中? 猛暑のようですが) 今回、ロンドンから一服の清涼剤となるような楽しい「ロンドン便り」を頂きました。「テーマ」はやはり「緑」「自然」です。お便りを下さった方、大宅(オオヤケ)俊江さん(平13商)は今年初めまで如水会業務部にご勤務、植樹会の仕事を支えてくれた一人です。第2、第3のロンドン通信を送ってくださることを期待します。



ガーデン



水辺の木々

(清涼感いっぱいですが 内容はホットなお便りです。)

今後は「海外通信」として海外便りを折にふれ提供して行きたく、会員の皆様のご協力をお願

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月のテーマは
キャンバスに侵入する樹木たち
その2 東キャンバスです

トウネズミモチの稚樹
[画像を拡大](#)

夏の日差しを受けたキャンバスの樹木は旺盛な生長を続けています。東キャンバスは丸池を中心とした庭園ゾーンや花木を主体とした植栽ゾーンが大きな面積を占めていますが、いつの間にかそうしたゾーンに根を張り、大きく成長した樹木が多く見られます。前号では西キャンバスで育つシユロやアオキなどを紹介しました。今月は東キャンバスで目立つ侵入樹木を見ていきます。

写真・文: 佐藤征男

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動工

リアマップです



いします。

詳しくは[こちら](#)

- 植樹会活動に参加して

新しく会員となり、学生班の理事としても活躍されている保坂証司さん(昭44社)から、「一橋植樹会の活動に参加し始めて」と題して寄稿いただきました。参加前後の想い、活動の楽しさが記されています。

詳しくは[こちら](#)

- 7月新規登録会員

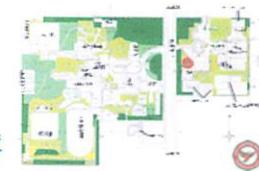
7月も職員5名、学生1名の計6名にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後とも宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「楽天カード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。



[野鳥エリアマップ](#)



す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

© 一橋植樹会

[[ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#)]



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゼニングマップ
はちらから



野鳥マップ
はちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年9月号

2010年9月29日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うこと目的としています。如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

一橋大学創立135周年・国立移転80周年記念事業

矢野二郎銅像の周辺整備事業に取り組む

今年は一橋大学創立135年、国立移転80周年の記念の年です。植樹会は大学側が取り組む兼松講堂西側の矢野二郎銅像の周辺整備・復元事業を支援する方針を打ち出し、大学と協議して進めてきました。その結果、建設時への完全復元は樹木が大きくなりすぎて難しいが、できるだけ建設時に近づける再整備計画を策定、役割分担しつつ大学と一緒に整備することになりました。

矢野二郎先生は商法講習所の初代所長として、更には高等商業学校の校長として一橋大学の礎を築かれた方で、この矢野二郎銅像と周辺園庭は大学の国立移転直後の昭和6年5月に如水会の努力により完成しました。この歴史的経緯より銅像周辺整備を記念事業として設定しました。

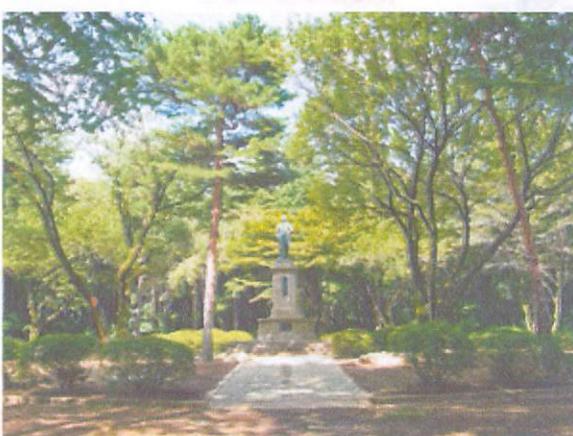
整備事業は樹木の剪定・伐採や通路の整備などの大部分については専門業者の施工になりますが、植樹会は8月定期作業で園庭外周の縁石周辺の清掃作業を行いました。福島顧問をはじめ教職員、OB及び学生総勢20名程度で長年に亘り排水溝に溜まった土砂を掘り出しました。

整備前は樹木が光を遮り一帯は鬱蒼としていましたが、不要な樹木を伐採し、枝を切り落とした結果、陽光が地面に届き、銅像もすっきりと見えるようになりました。何よりも広々とした空間に変わり、9月25日の記念式典を迎ました。

※画像をクリックすると拡大されます



作業中



完成後

文: 大川宏明
写真: 佐藤征男、一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

大勢の参加を
お待ちして
おります！

詳細はこちらから ➔

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかり
ません

掲示板掲載申し込みは [こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成22年度下半期)

- ・ 10月16日(土)第1回休日作業
13:00 職員集会所
13:30から約1時間の作業、キャンバスツアーや西キヤフェテリアで懇親会
- ・ 10月29日(金) 13:30職員集会所
- ・ 11月19日(金) 同上
…自然薯を販売する会
- ・ 12月17日(金) 同上
- ・ 1月21日(金)
…ブリ大根を販売する会
- ・ 2月18日(金) 同上
…軽作業+座講
- ・ 3月11日(金) 同上
…記念植樹

※作業は14:00開始
※3限受講の学生は14:35集合

▲9月17日(金)第84回作業の様子

▲実施作業一覧へ»

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボラン

What's New

・9月17日(金)第84回月例作業

朝の内こそ肌寒い日でしたが、作業開始の頃には強い日差しに変わっていました。今回は福嶋顧問はご都合で欠席、学生も休暇中とあって、参加者数の面ではやや寂しい一面は残りましたが、高齢のOBも元気に参加して下さい、一同約2時間の作業にみっちり汗を流しました。吹き出る汗の余りの多さに堪りかねた参加者より、「早く飲物を持って来てくれ!」との催促の声が上がった程でした。数少ない学生参加者の中には3ヶ月連続参加のフィールド・ホッケー部の学生諸君も混じっていました。嬉しい限りです。



詳しくは[こちら](#)

・大学との第1回定期会議開催

9月10日に、第1回3者定期会議が開催されました。福嶋先生と、大学側は、金田副学長、柴田施設課長、伊藤課代、坪谷氏、植樹会側は、旗野会長に佐藤氏を除く副会長が出席しました。夕方からの懇親会となりましたが、ざっくばらんな意見交換がなされ、意思の疎通のための有益な場となりました。第2回は、次期学長にもご出席戴くような形・タイミングでの開催を検討したいと思います。

・今年も一橋祭に参加します

1) 11月5(金)~7(日)に予定されている一橋祭に植樹会は参加します。
企画の詳細は次回更新号に掲載します。学生諸君の参加、OB諸氏のご来場を期待しています。



2) 9月10日午後、旗野会長以下植樹会役員3名と一橋祭実行委員会委員長を含む3名と顔合わせを行い、恒例に従い、10万円の賛助金手渡しと相互の協力に付いて協議が行われました。一橋祭実行委員会主催の特別清掃作業の植樹会支援に付いては、諸々の制約より植樹会の10月月例作業日の29日(金)に定めました。

・一橋植樹会史の編纂作業を終えて

会員の皆様のお手許に届いた「一橋植樹会の歩み」に目を通して頂けたでしょうか？僅か12ページの薄い小冊子ですが、尊いご尽力をされた先人の思いを伝えそれが如何に貴重で有

[ティアの方を募集しています。](#)
[入会に関する質問にお答えしますので](#)
[クリックして下さい。](#)

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
[ドングリのなる樹木達たち1スダジイ](#)です



[画像を拡大](#)

夏には格好の緑陰を提供してきたスダジイ。残暑がまだ厳しい9月になって、ドングリを落とし始めました。ドングリをつける樹木は大木が多く、キャンパスにあって、主要樹木、注目すべき大径木が多いようです。今号から3回にわたり、ドングリのなる樹木を紹介していきます。

写真・文:佐藤征男

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



[一橋植樹会活動工](#)

[リアマップです](#)



意義であったかを知って頂くことに専念した心算です。約10ヶ月間の作業でしたが、資料収集にまで遙れば完成まで2年近く要したことになります。編集委員会として編集後記を取り纏めました。

詳しくは[こちら](#)

・8月新規登録会員

6月も083名にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後とも宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「楽天カード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。



野鳥エリアマップで



す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ソーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置:ホーム 2010年10月号

2010年11月5日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことを目的としています。如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

倒れたケヤキの大木、その後は?

8月2日の夕方、西キャンバスのケヤキの大木が突然倒れました。夏休みの夕方ということもあり、倒木による人の被害はありませんでした。倒れたケヤキは高さ20メートルほどあり、樹齢は少なくとも50年は過ぎていると思われます。西プラザの西側、陸上競技場の北側の広場にはケヤキをはじめユリノキなど大木が絶好の綠陰をつくり、西キャンバスの見事な景観を形成しています。倒れたケヤキは一つのサークルに何本か寄せ植えのように植栽されていて、そのうちの1本が西プラザに平行して、根元から折れました。株立ち状に太い幹が数本伸びていて、倒れた幹だけでなくほかの幹にも腐朽が進んでいることが判明。施設課では安全を図るため、他のすべての幹を伐採、根も除去することにしました。

※画像をクリックすると拡大されます



[倒れたケヤキの大木](#)



[腐朽は株立ちする
他の幹にも広がっていた](#)

伐採跡地は整地され、そこに新たに樹木を植えることにしています。大学施設課では、どのような樹種を植えるか検討していますが、樹種選定については植樹会でも福嶋顧問と相談の上、提言することにしています。

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定
(平成22年度下半期)

- ・ 11月19日(金) 同上
…自然薯を賞味する会
- ・ 12月17日(金) 同上
- ・ 1月21日(金)
…ブリ大根を賞味する会
- ・ 2月18日(金) 同上
…軽作業+座講
- ・ 3月11日(金) 同上
…記念植樹

※作業は14:00開始
※3時限受講の学生は14:35集合

[▲10月29日\(金\)第86回作業の様子](#)

[▲実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱



現状

文: 佐藤征男
写真: 佐藤征男、一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

What's New

- 第1回休日(植樹会通算第85回)作業開催(10月16日(土))

	事前登録	当日参加	合計	うち初参加
教職員	12	2	14	6
卒業生	45	5	50	8
学生	4	15	19	8
計	61	22	83	22

永年の懸案であった休日作業第1回目、これを祝福するかのような(体育の日以来の)絶好の秋日和に83名の参加者を得て実施されました。普段、平日に行われる月例作業には勤務の関係で参加できないOBに実態を知って頂こうとの企画しました。

初参加の人数は期待した程には伸びませんでしたが、大学からは多数の職員に参加頂きました。

作業後、福嶋顧問をガイドとするキャンパスツアーも大好評。場所を西キャフェテリアへ移しての懇親会もいつになく盛り上がり、作業班手配のビールも追加に追加でした。第1回目としては成功と評価できます。来年の第2回目を期待します。

ススキ野第1ゾーンにて
作業前の福嶋顧問の説明

作業中



キャンパスツアー



和気藹々の懇親会

詳しくは [こちら](#)

今回多数参加頂いた教職員を代表して、吉野事務局長に感想文を寄稿頂きました。詳しくは [こちら](#)

- 10月29日(金)第86回月例作業

台風14号の東海地方接近の報にやきもきした当日でしたが、懸念された天候にもかかわらず、職員集会所にOBや学生が集まった頃は今にも雨が降りそうな空でした。どこまで保ってくれるかな?何とか最後まで崩れずに保って欲しいとの思いが通じたのか、幸いにも最後まで雨に祟られず、夕刻反省会を終えて職員集会所を出る時には空の一部に青空が垣間見えた程でした。幸運でした。

この日は植樹会の定例月例作業日であり、一橋祭実行委員会主催の特別清掃を支援して行う共同作業の日でもありました。学生も78名参加してくれ、参加者は総勢121名にも膨れ上がりました。

一橋祭を間近に控えて、この日は例え雨に祟られても作業を強行しなければならない学生諸君の立場もありました。結果は首尾よく双方実行でき、よかったです。

今回の反省会は学生班企画の第2弾として、学生団体“Pro-K”及び“ラボンテ”とのコラボの盛大なものになりました。Pro-K運営の「とれたの」から出品された餡飴に豆腐を材料に作られた3種類のドーナツ、フェア・トレードのチョコレートいずれも大好評でした。

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
ドングリのなる樹木達たち2 シラカシです



[画像を拡大](#)

陸上競技場の東側にシラカシのちょっとした林があります。夏には強い日差しを受け、今年も秋、たくさんのドングリをつけました。ドングリをつける樹木は大木が多く、キャンパスにあって、主要樹木、注目すべき大径木が多いようです。前号のスダジイについて、今回はドングリのなる樹木、シラカシを紹介します。

写真・文: 佐藤征男

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



[皆様の声](#)

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

次回(11月19日)は恒例の自然薯パーティーです。ご期待下さい。

東キャンパス第3研究館裏



アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

詳しくは[こちら](#)

一橋祭への準備

1) 今年も一橋祭実行委員会主催の特別清掃が月例作業の日に実施されました。作業場所は、予め実行委員会が検討し、(1)西キャンパス西門付近、(2)西キャンパス消防小屋横、(3)東キャンパス東北門周辺で、除草、清掃を行いました。一橋祭委員を中心に多数の学生が参加してくれ、当初の目的を達成されました。

作業に参加された一橋祭実行委員会の古川智子さん(法3)に代表してその感想文を寄稿して頂きました。詳しくは[こちら](#)

西キャンパス西門付近国際交流会館A棟南側



2) 一橋祭の期間は「森のクラフト教室」を楽しみに多数の親子連れが来場されます。その準備には十分な材料收集が欠かせません。特別清掃に集まってくれた学生の中から4人にこの材料集めに回ってもらい、本企画の責任者の佐藤副会長のリードの下で、椎の実、松球、小枝、台座の確保に努めました。今年は、猛暑の為なのか、ドングリの類は量の確保に苦労しましたが、何とか準備は整ったようです。



隠岐からの便り

9月に入会された隠岐在住の宮崎雅也氏(平18商)から、「隠岐からの便り」が届きました。今夏、隠岐島を訪れた昭42年卒、昭43年卒の両グループは偶然に同氏の働く民宿で大変お世話になったようです。その中の1人、植樹会の会員が雑談の合間に植樹会活動について話した所、趣旨に共鳴、早速入会して下さいました。隠岐四島の大自然、人々が営んできた歴史を自身の眼で直に観たくなります。

詳しくは[こちら](#)

9月新規登録会員

9月もOB3名に学生1名の計4名にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後とも宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

会員数の推移

会員種類	3月末日会員数	9月末日会員数	増減
(1)一般	998	1,012	+14
(2)教員	46	39	-7

(3)職員	37	38	+1
(4)団体	16	16	0
(5)特別	5	5	0
(6)学生	51	*40	-9
合計	1,153	1,150	-3

*卒業した学生会員の多くが一般会員に振り代わったのが主因

残念ながら、会員数が伸び悩んでいます。卒業年次の古い会員の漸減は不可避の流れです。会の活動の持続性の為に、若い年代層、特に定年を迎えた年代層の加入・支援に期待します。

会員・役員の全体名簿(2010年9月末現在)は[こちら](#)

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はちらから



野鳥マップ
はちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年11月号

2010年11月29日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことを目的としています。如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

東キャンパスがきれいになりました！

大学施設課では業者に依頼するなど東キャンパスの整備を進めてきましたが、植樹会も応援して、雑木の伐採、ツル採りや草刈などを精力的に実行してきました。一橋祭に向かっての10月の特別清掃作業でその成果をすでに実感していました。そして11月の定例作業日に広報班が東キャンパスの主要部分を見て回り、整備が相当程度進んだことを確認しました。第3研究館も完成し、東キャンパスの景観も変わっています。一度その変貌ぶりを親に行ってください。

※画像をクリックすると拡大されます



すっきりした東本館の佇まい



東キャフェテリアへと
続く道もすっきりと



ツルや雑草を除去された後の第3研究館(今年3月完成)

文: 佐藤征男
写真: 西村周一

What's New

今年も一橋祭に参加しました

11月5日から7日まで、第41回一橋祭が開催されました。植樹会は5年連続参加しました。期間中には「森のクラフト教室」を楽しみに多数の親子連れが来場します。材料収集など準備が欠かせません。

10月29日行われた定例作業日に、リーダーの佐藤副会長の下、OB数名に学生4人がキャンパス内でクラフトの準備を行いました。ドングリや松ぼっくりを集めたり、枝を切ったりして大いに汗を流しました。

昨年はたくさん落ちていたクヌギのドングリが少なかったりして、材料確保に苦労しましたが、学生諸君の頑張りもあり、何とか準備を整えました。



ドングリを收集



クラフト材料づくり

今回も学生理事が中心となって企画から運営まで行いました。会場は西本館23番教室。展示室の中央にはキャンパスの草花が生けられ、植樹会活動紹介のパネルなどの展示を行い、植樹会活動の紹介に努めました。

今回も3日間連続で、親子を対象とした「森のクラフト教室」を開きました。キャンパスで収

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

今後の作業予定

(平成22年度下半期)

- 12月17日(金)13:30職員集会場集合
- 1月21日(金)
 - …ブリ大根を賞味する会
- 2月18日(金) 同上
 - …経作業十座講
- 3月11日(金) 同上
 - …記念植樹

※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

[11月19日\(金\)第87回作業の様子](#)

[実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込は\[こちら\]\(#\)](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「[会員DCカード口座](#)よりの自動引落し」を選択し、「[登録](#)」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録は\[こちら\]\(#\)](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱は\[こちら\]\(#\)](#)

集、作成されたクラフト材料が並び、訪れた親子たちは思い思いの作品作りを楽しみました。リビーターも多く、3日間多数の親子で賑わいました。多目的スペースには「植物漢字クイズ」なども用意されました。



また一般向けにキャンバスツアー(観察会)を企画、最終日の13時30分から佐藤副会長が案内役を務めました。参加者は10名と少なめでしたが、熱心にキャンバスを巡りました。大学建築物と調和する大径木、武藏野の面影を残した雑木林など、キャンバスの自然を堪能しました。



7日に行われたキャンバスツアー

2年連続の参加者も

私の一橋祭、森のクラフト教室

一橋祭では数少ないいちびっ子向け企画の中にあって、「森のクラフト教室」は好評を博し、毎回多数の地元の住民やOBが子供連れて来場されます。

リビーターが多く、楽しみにしてる子供が多い中でお父さんの転勤のため暫くは来れない子供も居ます。

その中の1人、伊藤泰之氏(昭55法)のお嬢さん、晴香ちゃんから、2年前来場された際の楽しかった思い出を感想文として送って貰いました。

晴香ちゃんを見守る
指導員の佐藤副会長とお父さん

詳しくは[こちら](#)

11月19日(金)第87回例作業

今年も残す所1ヶ月余、西キャンバス正門通り抜け、兼松講堂手前のイチョウ並木が真っ先に黄色く染め上がり、澄み渡る青空とのコントラストが見事なまでに美しい小春日和の中、11月の月例作業は行われました。

参加者は福嶋顧問(途中退出)、大学側の吉野正巳事務局長を始め教職員7名、OB40名、学生20名で合わせて68名でした。今回は恒例となった自然薯パーティーが後に控えるとあって、作業班の一番手に自然薯掘りチームが結成され、佐藤副会長のリードの下、経験の無いOB、学生と一緒に自然薯と大分格闘した模様でした。

メインの作業は、西キャンバス経済研究所北側の草刈及び東キャンバス東2号館北側と第三研究館南側の草刈りでした。この2箇所は草刈り機と鎌を使った除草が主体で、広い範囲が実施でき参加者に達成感があったようです。

西キャンバス 経済研究所北側



作業前

作業中

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは

西キャンバス イチョウ散策です



[画像を拡大](#)

キャンバスのイチョウが今年も鮮やかに色づいています。ハナミズキやイロハモジ、ケヤキやモジハスカケノキなどの紅葉も盛りですが、主役はなんといってもイチョウです。黄葉が断然目立ちます。イチョウを見ながら秋深まる西キャンバスを散策しましょう。

写真・文:佐藤征男

[詳細はこちら](#)

(註)当初は「ドングリになる樹木たち3」を予定していましたが、イチョウの黄葉の最も美しい時期の為、急遽テーマを変更いたしました。「ドングリになる樹木たち3」は来年に機会を捉えて掲載したいと思います。ご了承下さい。

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動エリア



[アマップです](#)



野鳥エリアマップで



す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています



アンケートにご協力下さい
ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい
ここをクリック

詳しくは[こちら](#)

作業終了後は既に準備万端整った職員集会所の会場で自然薯パーティーです。1人当たりに行き渡る量の少ないのが残念ですが、参加者一同自然薯に舌鼓を打ちました。詳しくは、別項の「自然薯パーティー」で触れます。

- 自然薯パーティー

自然薯(ヤマノイモ)採取班は学生約10名、OB約10名で自然薯掘りにあたりました。採取場所は西キャンパスの陸上競技場近くの部室棟周辺やひょうたん池近くのソメイヨシノ植栽地、ハンドボールコート周辺です。

事前にマーキングしてありましたが、ツルが下のほうで切れてしまっていたりで、なかなか掘る場所が一定しませんでした。それでも、金網に絡んだツルを丁寧にたどり、掘り始めました。掘り当てるとき声が上がりますが、そこからが大変。丁寧に掘り下げようとしていますが、つい折ってしまいます。穴は次第に深く掘り下げられ、学生はついに腹ばいで作業です。それでもそこそこの収穫がありました。「これまでの植樹会の作業の中で一番おもしろかった」と学生は感想を述べていました。



「あったあった」と喜ぶ学生



しかし掘り下げるのが大変

採取した自然薯とあらかじめ購入していた自然薯を次々と調理していきます。調理に当たったのは旗野さん(旗野会長夫人)、佐藤さん(佐藤副会長夫人)、西村さん(西村理事夫人)です。

マグロの山かけを70人前用意しました。なにぶんに大量な材料を調理しますから、裏方はおおわらわ、ご苦労様でした。



結構な収穫でした



70人前の山かけを用意する
OBの奥さんたち

待ちかねていたOB、学生の前のテーブルに学食から取り寄せたパスタ、焼きおにぎり、焼きうどんなど、おつまみなどが並んでいます。そしてマグロの山かけが登場すると拍手が起きました。

キャンバスの恵に感謝しつつ乾杯。学生、OBが入り混じってたくさんの歓談の輪ができました。会の半ば、杉山学長が退任の挨拶に駆けつけてくれました。一堂大拍手で迎えました。

杉山学長は挨拶の後、マグロの山かけを味わい、早速多くのOBや学生と話を交わし、楽しそうなご様子でした。会場の職員集会室では弾んだ会話が途切れることなく続いていました。



キャンバスの恵に乾杯！



歓談の輪が広がる



杉山学長が駆けつけてくれました

初めての自然薯掘りを体験した一橋祭運営委員会の田島壮一郎君(社2年)に感想文をて寄稿して頂きました。詳しくは[こちら](#)

- 10月新規登録会員

10月もOB14名、教員1名の計15名にご入会頂きました。ご支援有難うございます。今後とも宜しくお願ひ致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2010年12月号

2010年12月28日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことを目的としています。如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

キャンバスの美化が進んでます！

西キャンバスの本館と別館、丸便をつなぐ渡り廊下(通路)がきれいになりました。屋根が葺き替えられ、改修されました。大学施設課では12月10日頃から業者に依頼するなど整備を進めてきましたが、17日の植樹会の作業日の日にはほぼ完成しました。

※画像をクリックすると拡大されます



[本館～別館の渡り廊下・改修前](#)



[改修後](#)

What's New

- 12月17日(金)第88回月例作業
落ち葉の季節。それでもなおイチヨウとモミジがそれぞれの葉、少なくなったとはいえないお黄と真紅の衣のように身につけ毅然と立ち初冬の低い陽光に燐然と輝いている姿はすばらしい。そんな中での落ち葉かきも主な作業でした。
落ち葉の量の多さもキャンバスの樹木の豊かさの反映と思えば作業も楽しくなります。でも日暮れも早いので3時半過ぎには終了し、職員集会所に引き上げました。
次回は 作業後に 恒例となった「寒ぶり大根を賞味する会」が開かれます。楽しみです。

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課 坪谷英樹



掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定 (平成22年度下半期)

- 1月21日(金)13:00職員集会場集合
…ブリ大根を賞味する会
作業に先立ち、寄贈植樹を行います。
- 2月18日(金) 13:30職員集会所集合
…軽作業+座講
- 3月11日(金) 同上
…記念植樹

※作業は14:00開始
※3时限受講の学生は14:35集合

[▲12月17日\(金\)第88回作業の様子](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので
[クリックして下さい。](#)

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に際しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストはこちら](#)

今月の野鳥

今月はお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月のテーマは
初冬の彩りです[画像を拡大](#)

前号で紹介したイチョウの黄葉も次第に葉を落としていきますが、12月中は見られます。落葉した大量の葉は落ちてもなお、落ち着いた黄色を残します。秋から冬へ、イチョウはキャンパスを彩る主役の樹木のひとつです。

写真・文:佐藤征男

[詳細はこちら](#)

キャンパス入口ロータリー



ICUキャンパス見学中

国際基督教大学キャンパス見学に学生として参加された新聞部の幅諒子(社4)さんより、見学の感想文を寄稿していただきました。感想文は[こちら](#)

特別寄稿

今年の6月より植樹会の定例作業に参加していただいている昭和47年商学部卒業の若月一郎さんより、「植樹会初心者のつぶやき」と題して寄稿していただきました。寄稿文は[こちら](#)

記念植樹のお知らせ

1)一橋植樹会からの寄贈植樹

前々号のトピックスでご紹介した通り、西キャフェテリア西側、陸上競技場北側の広場のケヤキの大木の一部が倒れたことから、全面的に伐採、根も除去、現在は空間となってます。大学のご希望に沿ってその場所に樹高7mのケヤキを植えることになりました。今年は創立135周年、国立移転80周年の年、その記念として新春第1回の月例作業日に午後1時より山内学長のご臨席の下で行います。

月例作業にご参加の方は通常よりも30分繰り上げて、職員集会場へお越し下さい。尚、財源としては、平成16年新生一橋植樹会に衣替えする時点で、大学が預かっていた植樹用基金の残が充当されます。

2)卒業記念植樹

山内学長ご臨席の下に来年3月22日(火)に挙行予定です。

詳細は確定次第、掲載します。卒業予定の学生諸君、卒業前の最後の記念すべき行事に奮ってご参加下さい。

11月新規登録会員

卒業年次の周年記念大会の機会を捉えて入会勧誘を行った結果 OB70名ご入会、とりわけ今月は55年と60年の期の方々に多数入会いただきました。明日の植樹会を担うこうした若い世代のOBの方々の入会がさらに増えることを願っています。教員の方も3名ご入会頂きました。ご支援有難う御座います。今後とも宜しくお願い致します。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座による自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ

[一橋植樹会活動エリア](#)[アマップです](#)[野鳥エリアマップです](#)

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています